

買物支援

Q 買物支援策を更に推進すべき

A 移動販売を実施予定

竹下 買物支援については、新型コロナウイルス（外出自粛）下で宅配事業が好調であったこと等から、従来の平時の福祉に加え、危機管理（食料配給）の切り口からも、対応すべきと考える。

町長 高齢者等の買物支援については、ふれあいタクシーの利用の他、三月より一部地域で移動販売が自主的に実施されている。令和2年度は、広川町と事業者が移動店舗販売に関する協定を締結し、移動販売を実施す

る予定としている。



竹下 英治 議員



Q 新型コロナ対応はうまくいったのか

A 未だ総括する時期ではない

竹下 緊急事態解除後も予断を許さない状況が続いている。二次感染や新たな感染症等の発生に備えるためにも、敢えて今、新型コロナウイルスへの対応について、現時点における総括をしてはどうか。また、教育現場において、ご苦労が多いとは思いますが、

新型コロナウイルス対応を契機として、幅広く教育環境の改善を図るべきではないか。

町長 新生活様式等による感染防止、減収等に対する生活保障、地域経済の立て直しに全力を集中する時期であって、総括する時期ではないと思う。教育長 新型コロナウイルスの終息後については、教育の更なる充実のために有効な取組を検討し、慎重に進めていく。

※その他、選挙運動、下広小屋内運動場経費、国道三号バイパス事業化活動等について質問

議案審議

(5月15日)

○承認第1号

町税条例等の一部改正の専決処分の承認

○承認第2号

令和元年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認 655万6000円追加、79億1833万5000円。

Q 基金繰入となっているが、国・県からの補助等は。

A 国・県の補助額確定後、歳入となる。

○議案42号

新庁舎建設に伴う既存施設解体・改修工事に係る契約の締結



解体中の武道館

契約額9900万円  
相手方 平成建設株式会社  
○議案43号  
令和2年度一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルスの感染拡大防止に対応するための補正予算で、21億8792万1000円を追加し、予算総額を112億5840万9000円とする。

Q 給付金の申請状況は。

A 5月11日から14日までおよそ半数が申請。20日の第1回給付で約2000件に振込予定。大きな問題は今のところない。

Q 本人申請が難しい高齢者の方にも確実な支援が出来るか。

A 民生委員さん等の協力を得て、窓口でも分かりやすい対応をやっていく。

Q 町の次の支援策は。

A 国と重なるものもあり、状況を見極めて行っていく。

Q 税金の延滞等に対する対応は。

A 徴収猶予の形をとりたい。相談があれば、個別の対応をしていく。